

室蘭聴力障害者協会と、室蘭や登別で活動する手話のサークル4団体の合同新年会が27日、室蘭市東町の市障害者福祉総合センター・ぴあ216で開かれ、新しい年の始まりを祝った。会員ら47人が出席。主催者あいさつに立った同協会の斎藤隆夫会長は「来年2020年は室蘭で全道ろうあ者大会が開かれる。皆さんの心を一つにして全道の方々をお迎えしたい」と話し、協力を呼び掛けた。

来賓の室蘭身体障害者福祉協会の政田一美代表理事は20年の同大会について「記憶に残る素晴らしい大会にしてほしい」と声援を送った。室蘭言葉学園の菅野登一郎理事長の乾杯の音頭で、昼食に入った。出席者は食事やゲーム大会を楽しみながら、親睦を深めていた。

(林帆南)

来年の全道大会、協力を

室蘭聴力障害者協会 合同新年会



親睦を深めた合同新年会